

令和2年度 舞鶴公園 事業評価表

【 指定管理者名 公園財団 福岡市緑のまちづくり協会 】

各項目の評価基準

評価	評価	提案事項	管理水準	評価	総合点
5	10	提案事項を実施し、優れた成果を発揮している。加えて新規事項など評価できる取り組みがある。 （成果指標達成項目数80%以上かつ、新規事項など評価できる取り組みがある場合）	本市が求める管理水準よりも優れた成果をあげている。	A	80点以上
4	8	提案事項を実施し、優れた成果を発揮している。 （成果指標達成項目数80%以上）（標準レベル）	本市が求める管理水準を達している。（標準レベル）	B	70点以上80点未満
3	6	提案事項を実施している。 （成果指標達成項目数50%以上80%未満）	一部、本市が求める管理水準を達していない。	C	60点以上70点未満
2	4	提案事項を実施したが期待した成果が得られていない。 （成果指標達成項目数50%未満）	ほとんど、本市が求める管理水準を達していない。	D	50点以上60点未満
1	2	提案事項進行していない。 （提案事項を進行していないことに正当な理由がない）	公園管理上著しい失態があるなど、本市が求める管理水準を達していない。	E	50点未満以下

項目	配点	備考	委員会評価	
			評価点	コメント
（1）利用者サービスの向上策	15		13	①舞鶴公園は、とくにイベント利用が多い中で、主催者側へのコロナ対策の指導や、開催期間中も管理事務所職員がコロナ対策状況を確認するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止と公園利用の両立を図るためきめ細やかな対応を行っていることは評価できる。
① 高齢者・障がい者・乳幼児などの社会的弱者や、その他顧客のニーズに応じたサービス向上のための取り組みができていないか。	5	提案事項	5	②コロナ禍において多様化する公園利用形態や利用者意見に対してスタッフ全員での対応体制が整えられている。
② 利用者のニーズ把握のための調査への取り組みができていないか。	5	提案事項	4	③公園利用の承認について適正に実施している（標準レベル）。
③ 条例・公園管理マニュアルを理解し、利用の承認（優先利用を含む）について適正に実施しているか。	5	管理水準	4	④コロナ禍において、陸上競技場の主な利用者とのきめ細かな連絡調整などにより、トラブルなく利用人数制限を行い、施設利用と密集回避の両立を図ったことは評価できる。
（2）利用者の適切な利用に向けた取組	5		5	⑤自主財源を活用した維持管理や、これまでの管理手法の見直しによるコスト削減を行ったことは評価できる。
④ 利用者の適正利用に向けた取組ができていないか。	5	提案事項	5	⑥園内の他部局が管理する区域の応急処置などについても対応し、公園利用者の安全確保に努めたことは評価できる。
（3）公園施設の適切・効率的な維持管理	20		18	⑦市が求める管理水準を満たしている（標準レベル）。
⑤ 施設の内容に適合した維持管理計画ができていないか。	5	提案事項	5	⑧コロナ禍においても、施設を安心して利用してもらえよう、各施設の定期的な消毒などのコロナ感染防止対策を実施している。
⑥ 安全管理計画・緊急対応（災害・事故等）計画・保安警備計画ができていないか。	5	提案事項	5	⑨コロナ禍において、イベント等の主催者に働きかけ、密を避けられる公園での開催を提案し、誘致、共催するなど、公園という屋外空間の特性を活かしたことは評価できる。
⑦ 実施協定書に記載されている管理頻度は達成されているか。	10	管理水準	8	⑩市の事業であるセントラルパーク構想の推進に向け、これまで市が行っていた会議の主催やイベントガイドの作成について、令和2年度より指定管理者が自主的に取り組んでいることは評価できる。
（4）公園の特色を活かした事業展開	15		14	
⑧ 集客目標は達成されているか。	5	提案事項	4	
⑨ 自主事業による施設の活用はされているか。	5	提案事項	5	
⑩ 集客促進のための広報等（自主事業イベントの広報は含まない）はできていないか。	5	提案事項	5	
（5）運営体制と人材の確保	30		22	
⑪ 管理を遂行するにあたっての体制は。	5	提案事項	4	⑪事業計画書及び協定書以上の人員を配置し、サービス向上と安全の確保に努めている。
⑫ 配置する予定職員が公園管理に必要な専門性・資格や経験職員の育成に必要な研修を行っているか。	5	提案事項	4	⑫職員研修は、振動工具取扱安全衛生教育を新たに受講し、スタッフのレベルアップを図っている。
⑬ 地域との連携	5	提案事項	4	⑬ライオンズクラブや企業のボランティア活動を支援するなど、地域の団体や企業との連携を深めている。
⑭ 市担当者の指示又は協議事項を確実に実行しているか。	5	管理水準	4	⑭市、担当者の指示や協議事項を実施している（標準レベル）。
⑮ 協議録・日報・報告書等の関係書類が整理されているか。	5	管理水準	4	⑮関係書類は整理整頓されている（標準レベル）。
⑯ 「歳入の手引き」を理解し、適切に実施しているか。	10	管理水準	6	⑯収納金の紛失が1件あったが、チェック体制を構築し、再発防止に努めている。
（6）施設の管理運営に要する経費	10		9	⑰経験のある人材を配置し、協会財源を用いてトリマーやプロアー等の機材を揃え、直営班体制を充実させた。専門的な作業を直営で行えることにより、即応性を高めるとともに経費節減につなげた。なお、指定管理対象外（文化財活用部所管）において発生する倒木や枝折れ等の緊急事業についても、立ち入り禁止などの応急措置や、枝落とし・撤去・回収等を速やかに行えた。
⑰ 施設管理に要する経費の節減について、申請者が運営費見積提案書で提示した指定管理料の額、及び節減の具体的項目、実施手法はできているか。	5	提案事項	5	⑱令和2年度の光熱水費は11,812,773円で、前年度比3,473,604円増、増減率▲22.7%
⑱ 適切な管理レベルを維持しつつ、光熱水費の削減を行っているか。	5	提案事項	4	
（7）団体の財務的基礎	-		-	
⑲ 借入金依存度 円	-	-	-	
⑲ 自己資本比率 円	-	-	-	
（8）社会的貢献とコンプライアンス	5		5	⑳地域貢献として、博多学園高等学園の生徒の職場体験学習2週間受け入れた。また、西日本短期大学との連携で、造園技術実習を3日間受け入れ、材料の提供や技術指導などの支援も行った。学生にとっては、実習中も作品が出来上がった後も、多くの公園利用者の目に触れることが意欲向上につながり、学習効果も上がり、公園管理者にとっては、老朽化していた公園施設（6号庫の四ツ目垣）を材料費のみで更新できたほか、公園に関心を寄せる関係人口の増加につながった。
㉑ 地域貢献や環境への配慮についてできているのか。	5	提案事項	5	
（9）その他実施計画書に記載されている事項	-		-	
21	-	-	-	
評価 総合点			A 86 / 100点	（評価） コロナ禍の下にあっても、的確な運営、市民へのお知らせや連絡により、迷惑や混乱を生じさせなかった。「コロナウイルス感染防止対策マニュアル」を作成し、状況に合わせた適切な管理運営を徹底し、お客様が安心・安全・快適に施設利用できるよう取り組めた。公園利用者から、公園のあり方を巡って様々な意見が寄せられたが、丁寧に説明を量ね理解を得られた。イベントや大会についても、自主開催、外部からの持ち込みともに、適切にコロナ対策を行い、問題なく開催できた。
				（課題） 施設の老朽化、樹木の腐朽への対応が急がれる。市への確に情報を伝えるとともに、指定管理者としてできることは迅速に行う必要がある。 コロナ禍の下での公園活用、イベント対応について、公園に対する市民のニーズ、価値感が変化してきていることを踏まえ、状況に即した公園のあり方を、考え、管理運営していく必要がある。